

2022年度 全日本学生ボードセーリング選手権  
大学対抗戦

2023年2月24日（金）～2月26日（日）

共同主催：一般社団法人 日本ウィンドサーフィン協会・日本学生ボードセーリング連盟  
和歌山県セーリング連盟

公 認：2022-51

協 力：NPO法人和歌山セーリングクラブ

開催場所：ナショナルトレーニングセンター 競技別（セーリング）強化拠点

和歌山セーリングセンター（和歌山県和歌山市毛見1514） <https://wsail.jp/>

---

## レース公示

### 1. 規則

- 1.1. 本レガッタには、『2021-2024 国際セーリング競技規則(RRS)及び付則 B』に定義された規則が適用される。なお、規則 A6.1 を以下の通り変更する。「ある艇が、コースの帆走をせず、それに応じて記録された場合、レースで失格とされた場合、またはフィニッシュ後リタイアした場合には、その艇の後にフィニッシュしたそれぞれの艇の順位を1つずつ繰り上げなければならない。」
- 1.2. 日本学生ボードセーリング連盟規則及びテクノ293クラス規則を適用する。
- 1.3. 公式掲示は大会専用のLINEオープンチャットとする。なおこのオープンチャットへの主催団体以外の投稿は禁止する。

### 2. [DP]広告

- 2.1. ボードは、主催団体により用意された広告を表示するよう要求されることがある。

### 3. 参加資格および申し込み

- 3.1. NOR17に規定する新型コロナウイルス感染症拡大防止に関わる事項を厳守すること。
- 3.2. チームは各大学5名以下の選手代表者で構成されるチームが参加できる。
- 3.3. 選手は日本学生ボードセーリング連盟加盟校に在籍し、（公財）日本セーリング連盟の会員、また一般社団法人日本ウィンドサーフィン協会の会員でなければならない。
- 3.4. 参加資格のあるチームは、エントリー用紙及び誓約書を完成させ、その用紙の写真、もしくはスキャンを2023年1月22日（日）までに以下のメールアドレスに送信するこ

とにより、参加申込をすることができる。その際、JSAF 会員登録更新、JWA会員登録を必ず済ませ、更新された画面のスクリーンショットを添付すること。

2022年度日本学生ボードセーリング選手権 大学対抗戦 実行委員会

福永真子（神戸大学ウインドサーフィン部）

電話：090-6351-3480 E-mail：dantaisen.wind.1234@gmail.com

- 3.5. レイトエントリーは2023年1月29日（日）必着まで受け付ける。但し、参加料は1000円加算される。また、メンバー変更は2023年2月5日（日）まで受け付けるが、それ以降、特別な理由がない限りメンバー及びセールナンバーの変更を認めない。

#### 4. 参加料

参加料は別紙エントリー用紙及び誓約書の通りとする。

#### 5. レースの方式

- 5.1. 本レガッタは、1つのシリーズの中で、大学対抗戦と個人成績により構成される。

##### 5.2. 大学対抗戦

各大学のチームの内、最大3艇が各レースに出場し、その合計得点により総合順位を競う。なお3艇未満のチームは、不足する艇をDNCとみなす。

##### 5.3. 個人成績

各レースに出場した各ボードの合計得点により総合順位を競う。

#### 6. 日程

2月23日(木)	11:30~12:30	レジストレーション
	13:00~16:00	計測・スタンピング
2月24日(金)	09:00~	開会式・艇長会議
	10:25	第1レース予告信号
		引き続きレースを行う
2月25日(土)	09:55	その日の最初のレース予告信号
		引き続きレースを行う
2月26日(日)	09:55	その日の最初のレース予告信号

引き続きレースを行う

ただし15:00以降に予告信号が発せられる  
ことはない

18:30

表彰式・閉会式

6.1. 本大会は9レースを予定し、1日に行われる最大のレース数は4レースである。

## 7. 計測

7.1. 各艇は、指定された用紙に必要事項を記入し、大会実行委員会に提出しなければならない。

7.2. 計測は、レジストレーション時に配布されるステッカーを艇の指定された箇所に貼り、計測員により確認されなければならない。またセイル等が規定を満たしているか計測される。さらに、大会期間中いつでも検査される可能性がある。

7.3. 新型コロナウイルス感染症の拡大状況により、計測方法を変更する場合がある。

## 8. 帆走指示書

帆走指示書は2023年2月22日（水）にオープンチャットにて送信する。

## 9. 開催地

9.1. 和歌山セーリングセンターの所在地は以下のとおりである。

〒641-0014

和歌山県和歌山市毛見1514番地

<http://www.wakayama-sailing.org/map/index.html>

9.2. 添付1は、レース・エリアの場所を示す。

## 10. コース

ウインドワード・リーワードコースとする。詳細は帆走指示書に掲載する。

## 11. 得点

11.1. 大学対抗戦・個人成績それぞれの得点方式は、次の通りとする。

11.2. シリーズが成立するためには、1レースを完了することを必要とする。

11.3. シリーズに参加したボードの数は、「3名以上の選手が登録された大学の数×3に加え、3名未満の選手が登録された大学の選手の数の合計」とする。

#### 11.4. 大学対抗戦

- A) 各レースの得点は、各大学の内、得点の少ない3つのボードのレース得点の合計とする。3名未満の選手の数で参加する大学の各レースの得点の合計は、得点の合計に用いられる3つのボードに満たないボードを、DNCとして記録し得点の合計に加える。
- B) 4レース未満しか完了しなかった場合、各大学のシリーズの得点は、レース得点の合計とする。
- C) 4レース以上が完了した場合、各大学のシリーズの得点は、最も悪いレース得点を除外したレース得点の合計とする。

#### 11.5. 個人成績

- A) 4レース未満しか完了しなかった場合、ボードのシリーズの得点は、レース得点の合計とする。
- B) 4レース以上が完了した場合、ボードのシリーズの得点は、最も悪い得点を除外したレース得点の合計とする。

この項は付則A4を変更している。

#### 12. バース

艇は和歌山セーリングセンターにある間、指定された場所に保管しなければならない。

#### 13. [DP]無線通信

緊急の場合を除き、レース中のボードは、無線送信も、すべてのボードが利用できない。無線通信の受信もしてはならない。またこの制限は、携帯電話にも適用される。ただし、主催団体またはレース委員会が認めた通信手段は認める。

#### 14賞

賞を次のとおり与える。

##### 14.1大学対抗戦

- A) 1位のチームに学生ボードセーリング選手権“優勝旗”及び“優勝トロフィー”を次の年までの1年間、授与する。
- B) 1位から6位のチームにメダルを与える。

##### 14.2個人成績

1位から10位の選手にメダルを与える。

## 15責任の否認

このレガッタの競技者は自分自身の責任で参加する。規則4 [レースすることの決定] 参照。主催団体はレガッタの前後、期間中に生じた物理的損害、または身体障害、新型コロナウイルスの感染、もしくは死亡によるいかなる責任も負わない。

## 16. 大会期間中の肖像権および個人情報の公開

大会期間中の艇、競技者、支援者に関する写真、動画等のすべての著作物、映像に関する権利は、主催団体に帰属する。参加申し込みにあたり提出された個人情報は、本大会の情報発信を行うメディアを除き、本人の同意なく第三者に提供されることはない

## 18 [DP]新型コロナウイルス感染症予防対策

18.1選手は、大会 2 週間前から体温測定をし、当日も 37.0°C未満かつ体調が良好であれば参加可能。

18.2 以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせること。

- 体調が優れない場合。（37.0°C以上の発熱、咳、咽頭痛などの症状がある。）
- 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合。
- 過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間が必要とされている国、地域等への渡航または当該在住者との濃厚接触がある場合。

18.3 特に、大会開催期間中に体温が 37.0°C以上または新型コロナウイルス感染の疑いがある場合、大会の参加を禁止する。

18.4 マスクを持参し、陸上では必ずマスクを着用すること。

18.5 こまめな手洗い、手指消毒を実施し、他の参加者やスタッフ等との距離を1メートル以上は確保すること。（障害者の誘導や介助などやむを得ない場合を除く）

18.6 大会期間中は大きな声での会話、応援等をしないこと。

18.7 大会終了後 2 週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること。

18.8 選手は、和歌山セーリングセンターのゲートで毎朝、体温測定を受け、主催団体の確認を受けること。

18.9 選手のミーティングは1メートル以上の距離を空け行うこと。

- 18.10 感染拡大防止のために主催者が決めたその他の措置を遵守し、主催者の指示に従うこと。
- 18.11 大会期間中、主催団体のスタッフ以外の全ての参加者に対して、会場内の指定エリアへの入場を禁止する。禁止エリアの詳細は公式掲示する。
- 18.12 大会期間中、主催団体が事前に入場を認めた者のみ会場敷地内への入場を許可する。
- 18.13 各大学の対策、方針を遵守すること。
- 18.14 新型コロナウイルス感染症拡大の状況を鑑み、開催の判断は慎重に行う。状況により大会を中止する場合がある。
- 18.15 エントリー後に新型コロナウイルス感染症の影響により、大会の中止、もしくは大学から出場許可が取り消されるなどの場合には、エントリー費の一部または全額を返金することがある。

## 19 問い合わせ先

日本学生ボードセーリング連盟

2022年度全日本学生ボードセーリング選手権 大学対抗戦 実行委員会

福永真子（神戸大学ウインドサーフィン部）

〒657-0835 兵庫県神戸市灘区灘北通2-5-16-202

電話：090-6351-3480 E-mail：dantaisen.wind.1234@gmail.com

添付1 レース・エリア



和歌浦湾内で、下記図のイロハニ及び a b c d e f の各ポイントに囲まれた海域とする。

レース海域 A

(イ点から二点に囲まれた海域)

イ点：基点から350度1900m

口点：イ点から270度3400m

八点：口点から180度2700m

二点：八点から90度3400m

レース海域 B

(a点から f 点に囲まれた海域)

a点：基点から350度1900m

b点：a点から180度1400m

c点：b点から90度400m

d点：c点から180度400m

e点：d点から90度100m

f点：e点から0度400m

なお方位は真方位です。